

学ぶ楽しさ無限大！

自由大学通信

Vol.

79

令和5年7月11日発行

目次

P1～3 五大学共同講演会

P9 後期いきいきセミナー

P10～11 大学掲示板コーナー

P4～8 後期寄付講座

P10 大学公開講座

P12 事務局からのお知らせ



武蔵野地域五大学共同講演会 2023 受講生募集開始!

統一テーマ：

持続可能な未来へ

— 学びつつける力、明日につなげるアクション



4回以上出席で0.5ポイント

●五大学共同講演会とは…

基調講演を皮切りに、各大学を代表する講師による全6回の講演会です。1講演からお申込みいただけます。基調講演には毎年、文化人や識者をお招きしています。

今年度はサイエンス作家の竹内 薫氏による講演です。

・申込みが定員を超えた場合は抽選となります。

1

基調講演 AI時代に求められる思考法

たけうち かおる

■講師：竹内 薫 (サイエンス作家)

■日時：9月8日(金) 午後6時30分～8時

■会場：武蔵野公会堂(吉祥寺南町1-6-22)

■定員：350名

■内容：第4次産業革命、新型コロナウイルス感染症により社会が激変

する今、AI、IoT、5G、量子コンピューター…等により、デジタル化、働き方、教育等の改革が急速に進んでいます。こうした社会で生き残っていくためには、従来の発想や働き方、生活様式を見直し、新たな環境に適応し、成果を上げていく必要があります。これまでの前例主義の作業方法は崩壊し、暗記型から探求型のスキルが求められます。そのためには数学的思考やクリエイティブな発想力が重要です。本講演では、最先端テクノロジーの実態を踏まえつつ、先行きの見通しがたたない現況の中での重要な思考法とその鍛え方、働き方の未来についてお伝えします。



【講師略歴】1960年7月2日東京生まれ。東京大学教養学部教養学科(専攻、科学史・科学哲学)・東京大学理学部物理学科卒業。マギル大学大学院博士課程修了(専攻、高エネルギー物理学理論)。

理学博士(Ph.D.) 大学院を修了後、サイエンス作家として活動。物理学の解説書や科学評論を中心に150冊あまりの著作物を発刊。2006年には「99.9%は仮説～思い込みで判断しないための考え方」(光文社新書)を出版し、40万部を超えるベストセラーとなる。物理、数学、脳、宇宙、AIなど幅広い科学ジャンルで発信を続け、執筆だけでなく、テレビ、ラジオ、講演など精力的に活動している。また大の猫好きでもあり、著作物の中に猫(シュレディンガーの猫)も度々登場する。2016年春からは小学校レベルの民間学校「YESインターナショナル」代表も務める。

2

武蔵野大学講演 気候変動時代の生き方・暮らし方～「サステナビリティ学」からの提案

- 講師：白井 信雄（工学部教授・サステナビリティ学科長）
- 日時：9月15日（金）午後3時～4時30分
- 会場：武蔵野大学（西東京市新町1-1-20）
- 定員：100名

気候変動によって異常気象という非日常が日常化しています。2050年におけるゼロカーボン（二酸化炭素排出ゼロ）の達成に向けて、2030年にはカーボンハーフ（二酸化炭素の排出半分）が求められています。ゼロカーボン社会とはどんな社会なのか、それに向けて私たちの人生はどう変わっていくのか、どう変えるべきか。（2023年4月開設）武蔵野大学サステナビリティ学科の教員が、魅力的な社会に向けた生き方と暮らし方を提案します。

3

成蹊大学講演 自由主義的な国際秩序とロシア・ウクライナ戦争

- 講師：遠藤 誠治（法学部教授）
- 日時：9月21日（木）午後1時～2時30分
- 会場：成蹊大学（吉祥寺北町3-3-1）
- 定員：100名

2022年2月に開始されたロシアによるウクライナ侵略戦争に関して、先進国は自由主義的な国際秩序を守る戦いと位置づけ、対ウクライナ支援を展開してきた。他方、独自の位置を維持しようとする中国以外にも、グローバル・サウスとも呼ばれる発展途上国にはロシアの侵略を非難するものの、先進国の姿勢にも距離を置く国が多い。戦争の背景と戦争後の世界を見通しつつ、自由主義的な国際秩序が抱える困難や問題点について検討する。

4

東京女子大学講演【オンデマンド】 便利なスマホが私たちから奪うもの

- 講師：橋元 良明（現代教養学部教授）
- 日時：9月28日（木）午前11時～10月4日（水）午後11時59分
- 会場：ご自宅からオンラインで（オンデマンド）

※受講決定後に、指定の申込ページから、メールアドレスを含む受講者情報を入力してご登録いただきます。登録されたメールアドレスへ、録画した講座の配信サイトのURLをお送りします。所定の期間内（1週間）のお好きな時間にご自分のパソコン、タブレット、スマートフォンでご視聴いただけます。詳細な受講方法は、受講決定後にお知らせします。

- 定員：100名

スマホは画期的に便利な機械で、私たちはそれにどっぷり浸りきっている。その一方で、記憶力や判断力など、私たちの知性にマイナスの影響をもたらすことはないのだろうか。また、スマホを駆使した情報活用の背後で、私たちの情報世界にゆがみが生じたり、世論形成にバイアスがかかったりすることはないのだろうか。この講演では、心理学や社会心理学の研究成果をもとにして、新しい情報ツールの危険性やネット社会の落とし穴について考えてみたい。

5

日本獣医生命科学大学講演 動物福祉と人の関わり

- 講師：植木 美希（応用生命科学部教授）
- 日時：9月29日（金）午後5時～6時30分
- 会場：日本獣医生命科学大学（境南町1-7-1）
- 定員：100名

グローバル化する世界で動物福祉は、単に動物の飼育状態の改善だけではなく、人も環境も健康になる“One Health”に関連することが科学的に解明されつつあります。動物福祉に配慮した畜産が、気候変動や生物多様性保全にも役立っているのです。このような理解から欧州では動物福祉の実現に向けて様々な取り組みがなされています。そこで本講演会では動物福祉の歴史的展開から欧米の最新の状況、そして日本のこれらについて共に考えたいと思います。

6

亜細亜大学講演 健やかな脳を育むための運動・スポーツ ～ライフステージに応じた実践と効果～

- 講師：東浦 拓郎（国際関係学部准教授）
- 日時：10月5日（木）午前10時45分～午後0時30分
- 会場：亜細亜大学（境5-8）
- 定員：100名

長寿社会を生きる現代人にとって、健やかな脳を育むことの重要性が高まっています。そして、『脳を鍛えるには運動しかない！』（ジョン J. レイティ&エリック・ハイガーマン著）や『運動脳』（アンデシュ・ハンセン著）に代表されるように、運動・スポーツは脳機能を改善し、認知症予防や子どもの学力向上に寄与することがわかってきました。では、どのような運動・スポーツをどのくらい行くとよいのでしょうか？この20年間で得られた脳科学研究の知見からそのヒントを探りましょう。

武蔵野地域五大学共同講演会 募集要項

- 対象：どなたでも
- 費用：無料
- 主催：武蔵野地域学長懇談会
- 申込方法：申込は以下の①～③のいずれかの方法でお申込みください。
 - ①「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」から申込み
※自由大学学生は、自由大学学籍番号（利用者番号）でログインの上お申込みください。
※インターネットでお申込みの場合、抽選結果は各自申込サイトで確認してください。
（抽選結果公開期間：8月25日（金）～各講演当日）
 - ②直接武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口へ。
 - ③武蔵野地域自由大学学生の方は、自由大学事務局へ電話(0422-30-1904)で申込可。
- 申込締切：8月13日（日）※申込が定員を超えた場合は抽選となります。
- 当選された方へのご案内：8月25日（金）頃郵送します。
※東京女子大学はオンデマンド配信です。





令和5年度 後期武蔵野市寄付講座 受講生募集開始!

武蔵野市の寄付によって、大学が開設する特設講座です。
後期は亜細亜大学・成蹊大学・東京女子大学・武蔵野大学の4大学で開講予定です。
各大学の詳しい講座日程・内容は、P5～8をご確認ください。



後期武蔵野市寄付講座 募集要項

- 対象：武蔵野地域自由大学学生および18歳以上の市内在住・在勤・在学の方
- 定員：各大学50名（超えた場合抽選）
- 費用：各大学5,000円（資料代）
- 主催：武蔵野市
- 申込：以下の①～③のいずれかの方法でお申込みください。

①「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」から申込み

(<https://yoyaku.musashino.or.jp/mnet/web/index.jsp?MODE=2>)

※自由大学学生は、自由大学学籍番号（利用者番号）でログインの上お申込みください。

※インターネットでお申込みの場合、抽選結果は各自、申込サイトで確認してください。

（結果公開期間：8月15日（火）～各大学初日）

②直接武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口へ

③自由大学学生の方は、自由大学事務局へ電話（0422-30-1904）

- 申込締切：7月31日（月）※申込が定員を超えた場合は抽選となります。



■受講決定後の提出物（※当選が決定した方には提出方法など詳細をお送りします。）

①資料代 各大学5,000円 ※必要書類提出時に、武蔵野プレイス3階自由大学事務局でお支払いください。

②受講同意書 抽選結果通知に用紙を同封します。

③証明写真 スナップ写真は不可。1大学につき1枚、ただし成蹊大学・東京女子大学は不要。

④健康診断書（結果票）のコピー：

（令和4年8月1日以降受診のもの。1大学につき1部。東京女子大学は不要。詳細は下記をご覧ください。）

◇提出期間：8月15日（火）～8月27日（日）

■寄付講座を受講する場合の健康診断書（結果票）の提出について

- ・武蔵野市寄付講座を受講される場合、健康診断の結果の提出が必要となります。
（学生と同じ教室で受講するにあたり、大学が結核の有無と健康状態を確認するため。ただし、東京女子大学はオンラインのため不要です。）
- ・ご提出いただいた診断書（結果票）は自由大学事務局を通じて各大学に提出いたします。
個人情報保護の観点から事務局では保管いたしません。
- ・提出はコピーで結構です。原本をお手元に保管されることをお勧めいたします。
なお、受診日が1年以内のものをご提出ください。
（本号掲載の寄付講座については、令和4年8月1日以降受診のものが有効です。）
- ・自治体で行われる健康診査でも結構ですが、診断書（結果票）の発行は、受診日から1ヵ月以上かかる場合がございますので、お早めに受診をお願いします。

【必須項目】

- ①受診者氏名
- ②受診日
- ③胸部レントゲン結果（フィルム不要）
- ④医師の総合所見
- ⑤受診病院・クリニック名
担当医師名

診断書	
①	氏名
③④	
20××/9/1	②
病院・医師名	⑤

(例)病院・クリニック発行

健康診断結果票	
①②	
③	
④⑤	

(例)自治体・勤務先発行



亜細亜大学 「現代教養特講 デジタル時代における都市」

わが国において、人口減少や少子高齢化は深刻な問題であり、今後持続的な都市の発展にも大きな影響を与えている。すなわち、社会の少子高齢化の進展は、消費の減少を通じて地域経済の低迷をもたらすほか、医療・介護ニーズの増大、交通需要の変化など新たな行政サービス需要を増大させる。加えて、若年人口の減少は、経済活動や地域活動の担い手不足をもたらし、地域社会の持続可能性を低下させている。

近年、情報通信技術の発達を背景に、世界的に「都市のデジタルトランスフォーメーション（DX）」の取り組みが行われている。すなわち、デジタルを活用してさまざまなサービスを最適化して変革し、都市の課題解決を図ろうとするものである。本講義では、わが国で山積するこうした都市問題に焦点を当て、DXでどのように解決が可能なのか、その可能性と新しい価値創造について学ぶ。各分野の実務専門家を迎えて、それぞれの視点から、デジタル時代における都市に関わるさまざまなテーマについてお話しいただく。

具体的には、国内のスマートシティ、アジアのデジタル都市、環境に配慮した欧州の交通サービス、米国の自動運転車などの先進事例を紹介する。さらに、デジタルマネーを活用した都市（地域）の発展や、デジタル時代の国際金融都市、SDGsにおける都市創造などを学ぶ。

デジタル変革の進展で、新しいまちづくりはどのような姿になるかについて一緒に考えてみよう。

【コーディネーター】李 立栄（都市創造学部准教授）／スカウテン・アンドリュー（都市創造学部講師）
【日時】令和5年10月4日～令和6年1月17日（全13回 水曜日 午後3時15分～5時）

回	月日	テーマ	講師
1	10月4日	イントロダクション —なぜ今、デジタルで都市の活性化と持続的な発展が必要なのか	李 立栄 (都市創造学部准教授)
2	10月11日	現代の都市問題とデジタルの可能性 —高齢化・医療・介護問題への取り組みを中心に	藤田 哲雄 (京都大学経営管理大学院特定教授)
3	10月18日	社会的孤立とデジタル化 —「分断」か「つながり」か—	有末 賢 (都市創造学部教授)
4	10月25日	デジタルによる新しい価値創造	藤田 哲雄 (京都大学経営管理大学院特定教授)
5	11月8日	DXを推進するスマートシティへの応用	岡村 久和 (都市創造学部学部長・教授)
6	11月15日	アジア都市の未来と先進事例	後藤 康浩 (都市創造学部教授)
7	11月22日	アジアにおける日本のスマートシティの展開	霜田 純 (双日株式会社インフラ・ヘルスケア本部 社会インフラ開発事業部都市開発事業課課長)
8	11月29日	サーキュラーエコノミーに配慮した街づくり —フィンランドの先進事例	Inka-Lisa Häkälä (フィンランド大使館商務部上席商務官)
9	12月6日	自動運転と都市交通の未来 —アメリカの先進事例	スカウテン・アンドリュー (都市創造学部講師)
10	12月13日	デジタルマネーと都市（地域）の発展	李 立栄（都市創造学部准教授） ゲストスピーカー： 藤田 哲雄 (京都大学経営管理大学院特定教授)
11	12月20日	デジタル時代の国際金融都市 —Tokyoの可能性と展望	赤羽 裕 (都市創造学部教授)
12	1月10日	国際版SDGsと都市開発の持続的な発展	岡村 久和 (都市創造学部学部長・教授)
13	1月17日	総括、デジタルで進める新しいまちづくり	李 立栄 (都市創造学部准教授)

**成蹊大学 「民主主義について考えるための14講」**

民主主義についての最近の本のタイトルには、「試される」「侵食」「壊れ方」「崩壊」「死に方」「アゲンスト」など、気が滅入る言葉が並んでいます。そんなに暇でもないのに、もう誰かにお任せしたいと思う人もいるかもしれません。マックス・ウェーバーは、政治参加の条件として「手が離せる」ことを挙げています。つまり、日常の仕事を一度中断して（手を離して）自由に議論したり、活動したりする時間的・精神的な余裕のことです。いま私たちはどんどん忙しくなり、ますます「手が離せなく」なっています。ちょっと痩せ我慢してでも、立ち止まって民主主義について考える機会が必要ではないでしょうか。この講座が提供するの、そのための普段とは違う特別な時間です。

【コーディネーター】野口 雅弘（法学部政治学科教授）

【日時】令和5年9月28日～令和6年1月18日（全14回 木曜日 午前10時40分～午後0時20分）

回	月日	テーマ	講師
1	9月28日	武蔵野市と政治参加	小原 隆治 (早稲田大学政治経済学術院教授)
2	10月5日	民主主義とは何か	宇野 重規 (東京大学社会科学研究所教授)
3	10月12日	ジェンダーに配慮した議会	辻 由希 (東海大学政治経済学部教授)
4	10月19日	戦後民主主義	平石 耕 (法学部教授)
5	10月26日	水道の再公営化から考える、 公共の再生と地域主義（ミュニシパリズム）	岸本 聡子 (杉並区長)
6	11月2日	世代で異なる政党対立認識	遠藤 晶久 (早稲田大学社会科学総合学術院准教授)
7	11月9日	野党と民主主義	今井 貴子 (法学部教授)
8	11月16日	代表と民主主義	早川 誠 (立正大学法学部教授)
9	11月30日	在留外国人と民主主義	宮井 健志 (法学部客員准教授)
10	12月7日	リベラルと民主主義	田中 拓道 (一橋大学社会学部教授)
11	12月14日	報道と民主主義	油井 秀樹 (NHK 報道局国際部)
12	12月21日	くじ引きと民主主義	岡崎 晴輝 (九州大学大学院法学研究院教授)
13	1月11日	PTA と民主主義	岡田 憲治 (専修大学法学部教授)
14	1月18日	民主主義と「経済」の言語	重田 園江 (明治大学政治経済学部教授)

東京女子大学

「翻訳学特論：翻訳から見る異文化摩擦【オンライン講座】」

「翻訳」は、言語や文化を映し出す鏡である。鏡が弾いたり歪めて映し出したりした要素に着目することで、原作と翻訳先の言語や文化の違いが見える。本講義を通じて、そうした問題への意識を高め、多文化共生社会に必須の異質な他者への寛容さや共感力を育むことを目指す。

具体的には、まず、翻訳を分析する方法について紹介する。そのうえで、さまざまな事例に見られる「ズレ」に着目して「英和（日英）対照研究」の手法により、プロの翻訳者が翻訳した文と原文との比較対照と分析を行う。素材には、言葉がより複層的な意味をもって用いられる様々な文学作品（児童向け／一般向け）を用い、現代日本文学の英語訳や現代英米文学の日本語訳を各原文と比較検討する。

一方的な講義ではなく、受講者に問いかけたり意見を求めたりしながら進めるので、事前課題に目を通して受講できることが望ましい。（履修者の英語レベルは特に問わない。）

回	月日	テーマ	講師
【コーディネーター】田中 美保子（現代教養学部教授）			
【日時】令和5年9月19日～令和6年1月23日（全15回 火曜日 午前10時55分～午後0時25分）			
1	9月19日	イントロダクション ①授業概要・進め方 ②「翻訳」とは？「翻訳学」とは？ ③「翻訳学」の主な研究方法と基本用語	田中 美保子 （現代教養学部教授）
2	9月26日	「翻訳学」の研究方法（1） 翻訳史的アプローチと「翻訳語」について	
3	10月3日	「翻訳学」の研究方法（2） 「翻訳学」における「等価」と「ズレ」、翻訳不可能性について	
4	10月10日	「翻訳学」の研究方法（3） 英和対照研究への導入	
5	10月17日	特別講演「翻訳の現場から」（仮題） ゲスト講師：松岡和子氏（翻訳家・演劇評論家）	
6	10月24日	原作と翻訳の英和・日英対照（1）パラグラフ	
7	10月31日	原作と翻訳の英和・日英対照（2） 固有の事物・風物・習俗・制度など	
8	11月7日	原作と翻訳の英和・日英対照（3） 固有の表現・表記、オノマトペ	
9	11月14日	原作と翻訳の英和・日英対照（4） 主語の省略、心情表現の具体性と抽象性	
10	11月21日	原作と翻訳の英和・日英対照（5） 時制と感情移入	
11	11月28日	特定の文学作品の原作と翻訳の比較対照（1） 比較方法への導入	
12	12月5日	特定の文学作品の原作と翻訳の比較対照（2） 英和対照表の作成	
13	12月12日	特定の文学作品の原作と翻訳の比較対照（3） 英和対照表の分類・分析	
14	1月9日	特定の文学作品の原作と翻訳の比較対照（4） 分析レポートの仕上げ	
15	1月23日	振り返りとまとめー「翻訳」は言語や文化の鏡	

**武蔵野大学****「むさしの」推し活プロジェクト！～武蔵野学から未来を拓く～**

「万葉集」以来、「むさしの」は、様々な作品の中で重要なモチーフとして表象されることにより人々の記憶に刻まれてきました。そして国木田独歩の「武蔵野」以降、多くの文人が独歩に対抗するように自身の「武蔵野」像を描いてきました。文学の武蔵野／武蔵野の文学については、これまでの研究でも扱われてきましたが、【むさしの・むさし野・武蔵野・ムサシノ・Musashino】は、まだまだ過小評価されています。文学のみならず、映画や漫画、アニメーションなどにも対象を広げて「武蔵野学」として考察し、改めて私たちの足元を見つめなおし、武蔵野の未来を一緒に考えませんか？

回	月日	テーマ	講師
【コーディネーター】土屋 忍（教授・文学部長・むさし野文学館館長） 【日時】令和5年9月23日～令和6年1月27日（全14回 土曜日 午前10時40分～午後0時20分）			
1	9月23日	開講式・オリエンテーション 武蔵野とは何か 武蔵野イメージの言語化と共有（グループ学習） まとめ	西本 照真 （学長・教授） 土屋 忍 （文学部長・教授）
2	9月30日	武蔵野とは何か 近代以前と近代以後の武蔵野 全体の見取り図	土屋 忍 （文学部長・教授）
3	10月14日	国木田独歩の「武蔵野」とその受容圏	
4	10月21日	与謝野夫妻の武蔵野	
5	10月28日	掃苔の武蔵野－禅林寺の鴉外展墓をめぐる－	
6	11月4日	俳句と短歌の武蔵野 －正岡子規・高浜虚子、土岐善麿・会津八一を中心に－	
7	11月11日	大正期前後の武蔵野－芥川龍之介・菊池寛・西条八十を中心に－	
8	11月25日	雪女の武蔵野－小泉八雲とラフカディオ・ハーン－	
9	12月2日	無頼派の武蔵野－坂口安吾と太宰治を中心に－	
10	12月9日	詩の中の武蔵野－金子光晴と茨木のり子を中心に－	
11	12月16日	推理小説の武蔵野－松本清張を中心に－	
12	12月23日	引揚上京者の武蔵野（五木寛之、村上龍）、 あるいは東京人の武蔵野（大岡昇平・三浦朱門・黒井千次）	
13	1月20日	漫画家たちの武蔵野－手塚治虫から未来へ－	
14	1月27日	初回からのふりかえり 武蔵野とは何だったのか（グループ学習） まとめ 閉講式・オリエンテーション	



令和5年度後期いきいきセミナー 受講生募集開始!



9回以上出席で1ポイント

60歳以上の
武蔵野市民
対象です!

仲間づくりと生涯学習のきっかけさがしを目的とした、
全12回の連続講座です。受講生は、終了後もクラスメイトで同期会を作って、
楽しく活動を続けています。講座中に仲間づくりのためのグループワークを行います。

回	日程	時間	会場	内容 / 講師
1	9/4(月)	13:30 ~15:00	武蔵野プレイス	開講式・ガイダンス・仲間づくり
2	9/11(月)	13:30 ~15:45	武蔵野プレイス	「介護予防・認知症予防のために～脳を使ってからだを動かす」 大久保 洋子 (成蹊大学名誉教授)
3	9/25(月)		武蔵野プレイス	「愛着と関係性を育むための“相互理解”のコツ」 高橋 葉子 (NPO法人CRファクトリー)
4	10/2(月)		武蔵野ふるさと 歴史館	現地集合 「武蔵野の歴史のみかた」 高野 弘之 (公文書専門員)
5	10/10(火)	13:15 ~14:45	総合体育館	現地集合 体操講座「ボディケア」 山本 初美 (ヘルシーライフプロジェクト)
6	10/23(月)	13:30 ~15:45	武蔵野プレイス	「源氏物語入門」 松島 毅 (早稲田大学高等学院教諭)
7	10/30(月)		武蔵野プレイス	「古代エジプト壁画の世界」 村治 笙子 (古代エジプト壁画研究家)
8	11/7(火)		スイングホール	現地集合 「移りゆく日本の歌～西洋音楽事始」(★) NPO法人KOKOの会
9	11/13(月)		武蔵野プレイス	「絵を楽しむこと・描くこと」 滝沢 具幸 (武蔵野美術大学名誉教授)
10	11/27(月)	9:20 ~16:50	国立能楽堂	「女性過半数で議会はどう変わる？」 五十嵐 暁郎 (立教大学名誉教授)
11	12/6(水)			バス見学 「能・狂言の魅力を知る」(★) 三浦 裕子 (武蔵野大学教授)
12	12/11(月)	13:30 ~15:00	武蔵野プレイス	閉講式・交歓会



※講師、日程などは変更する場合があります。ご了承ください。

※(★)のついている回は実費負担有り。8回目：歌集レンタル料(100円)、11回目：国立能楽堂チケット代および昼食代(4,470円)を予定。



後期いきいきセミナー 募集要項

募集期間

7月29日(土)～
8月17日(木)必着

- 対象：武蔵野市在住の60歳以上(令和5年9月1日現在)の方
※老壮大学・老壮セミナー・いきいきセミナー修了生は除く。
- 定員：24名(超えた場合抽選)
- 費用：無料(実費負担有り。表内(★)マークの回)
- 場所：武蔵野プレイス4階フォーラム(別会場の回あり。詳細は日程表参照)
- 主催：武蔵野市教育委員会
- 申込：以下の①～③のいずれかの方法でお申込みください。7月29日(土)から
 - ①「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」(下記URLまたは二次元コードから申込み)
<https://yoyaku.musashino.or.jp/mnet/web/index.jsp?MODE=2>
※自由大学学生は、自由大学学籍番号(利用者番号)でログインの上お申込みください。
※インターネットでお申込みの場合、抽選結果は各自申込サイトで確認してください。
(結果公開期間：8月26日(土)～9月4日(月))
 - ②ハガキに[「いきいきセミナー」、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、生年月日、年齢]を明記の
うえ、〒180-0023 武蔵野市境南町2-3-18 武蔵野プレイス「いきいきセミナー」係へ郵送
 - ③直接武蔵野プレイス3階生涯学習窓口へ





大学公開講座（自由大学ポイント付与対象）

※事前申込不要の無料講座です。会場に直接ご来場ください。問合せは大学まで。

武蔵野大学【日曜講演会】



前期・後期合わせて6回以上出席で1ポイント

回	月 日	テーマ	講師
4	7月23日	「中世の人々と仏教一能・狂言から考える」	三浦 裕子 (文学部教授・能楽資料センター長)
5	9月10日	「仏教的な支縁を考える —コロナ禍の社会を振り返って—」	吉水 岳彦 (浄土宗光照院住職・ひとさじの会 事務局長・大正大学非常勤講師)

【曜日・時間】日曜日・午前10時～11時30分

【会場】雪頂講堂（武蔵野キャンパス）

【費用】無料

【定員】300名

【申込】不要。会場に直接お越しください。

【問合せ】仏教教育部事務課【TEL：042-468-9424】

※開催中止となる場合もあります。

大学HP（<https://www.musashino-u.ac.jp/event-all>）のイベント欄をご確認ください。



大学掲示板コーナー

東京女子大学【2023年度夏季特別講座（オンライン講座）】

回	日程	受講方法	テーマ	講師
1	8月26日（土） 10:00～11:30	オンライン (Zoom)	金融危機を「正しく」理解し、備える	長谷川 克之 (現代教養学部特任教授)

【費用】無料

【定員】200名（申込先着順）

【申込】以下のURLまたは二次元コードから申込フォームにアクセスの上、お申込みください。

<https://www.twcu.ac.jp/main/event/2023/kakitokubetukouza2023.html>

申込期限：8月21日（月）まで

【問合せ】東京女子大学教育研究支援課「夏季特別講座」係

【TEL：03-5382-6470】 【E-mail：koukaikouza@gr.twcu.ac.jp】



日本獣医生命科学大学【日本ペット栄養学会主催 市民公開講座】

回	日程	テーマ	講師
1	7月23日（日） 16:15～17:15 (受付開始16:00～)	人とペットとの健やかな共生社会を目指して	水野 理介 (岡山理科大学獣医学部教授)

【内容】高齢ペットとの健やかな暮らしを支えるため、ペットの高齢化に伴うサルコペニア・フレイルの実態と対処について講演します。

【会場】日本獣医生命科学大学 ※会場は、講座当日に正門近くに掲示します。

【費用】無料

【申込】不要。会場に直接お越しください。

【その他】ペットフードや、サプリメント会社などの企業展示も無料でご覧頂けます。

【問合せ】日本ペット栄養学会 【TEL：03-6265-3162】

成蹊大学【Society 5.0 研究所主催 第 8 回講演会】

回	日程	テーマ	講師
1	7月15日（土） 13:00～15:00	介護ロボや AI 活用による高齢社会での ウェルビーイングの実現	鎌田 大啓 (株式会社 TRAPE 代表取締役・大阪大学医学部保健学科医学系研究科招聘教員)

【内 容】 現在、介護現場の人材不足は深刻な状況です。そこで、介護ロボットや AI の活用による効率化が模索されています。しかし、これらの技術は効率化のための手段なのでしょうか。本来目指すべきは、高齢者が自分らしい老後を生き、支援者もまた生き生きとウェルビーイングを追求できる状況です。この講演では、新しい技術と介護現場の双方に深い知見を持つ鎌田先生をお招きし、ウェルビーイングのための技術についての方策を議論します。

【会 場】 成蹊大学 4 号館ホール

【費 用】 無料

【定 員】 400 名（当日先着順）

【申 込】 不要

【問合せ】 成蹊大学 Society 5.0 研究所（アジア太平洋研究センター内）

（受付時間 平日 9：00～17：00）

【TEL：0422-37-3549】 【E-mail：sss@jc.seikei.ac.jp】

【公式サイト：https://www.seikei.ac.jp/university/sss/】



成蹊大学【アジア太平洋研究センター主催 講演会】

回	日程	テーマ	講師（登壇順）
1	7月29日（土） 14:00～16:30	「アジア史探訪 ——史料の杜(もり)をゆく」	樋口 真魚（文学部准教授） 久保 茉莉子（埼玉大学教養学部准教授） 佐々木 紳（文学部教授） 小松 久男（東京大学名誉教授 ・（公財）東洋文庫研究員）

【内 容】 歴史研究には史料の収集と分析が欠かせません。歴史教育の現場でも、近年は史料の活用が重視されています。この講演では、本年 3 月に刊行された成蹊大学文学部学会編『歴史の蹊、史料の杜—史資料体験が開く日本史・世界史の扉』（風間書房、2023 年）の執筆者のうち、日本を含むアジア史の専門家 4 名が登壇し、史料との出会いやつきあい、そして研究の新展開や自身の成長体験にふれつつ、アジア史の豊かな魅力を伝えます。

【会 場】 成蹊大学 4 号館ホール

【費 用】 無料

【定 員】 400 名（当日先着順）

【申 込】 不要

【問合せ】 成蹊大学アジア太平洋研究センター（受付時間 平日 9：00～17：00）

【TEL：0422-37-3549】 【E-mail：caps@jim.seikei.ac.jp】

【公式サイト：https://www.seikei.ac.jp/university/caps/】





伝言板コーナー

※掲載内容についての問合せは以下の問合せ先まで。

■仲間あつまれ（定期的に活動する団体等の会員募集）

自由大学銀蹊会

自由大学銀蹊会では、コロナの収束を受けて、成蹊大学の教室をお借りして、次のような勉強会を毎月開催して、会員同士で切磋琢磨しております。会員以外の参加も歓迎しております。

7月例会（7月18日（火）、午後2時30分～1時間）

◇通信と放送 昔と今◇

【講師】庄司 新一（元 NTT エンジニア）

【会場】成蹊大学 3号館 504 教室

【参加費】無料

【問合せ】庄司 新一（TEL:0422-22-6452）

9月例会（9月19日（火）、午後2時30分～1時間）

◇和田 秀樹著「80歳の壁」を読んで◇

【講師】泉 昭正

【会場】成蹊大学の会場（予定）

【参加費】無料

【問合せ】泉 昭正（TEL:090-5448-9673）



事務局からのお知らせ

■大学公開講座のポイント付与について

自由大学ポイント付与対象大学公開講座に出席の際は、会場にて配布または用意された出席簿に自由大学学籍番号と氏名をご記入し、出席したことを明らかにしてください。記入がない場合、文字が判読できない場合などはポイント付与対象外となることがあります。

オンライン講座の場合は、大学指定の方法で、自由大学学籍番号をご連絡下さい。

■学生証の有効期限をご確認ください！

学生証の更新は有効期限の2か月前の月の1日からできます（休館日を除く）。更新期限が近い方へは、ご案内（黄色い用紙）を同封しております。ご確認ください。

更新対象の方は、武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口にて手続きをお願いいたします。

（代理の方の手続き並びに郵送での更新は不可）。

有効期限内に手続きされなかった場合は、一旦退学となりますが、いつでも再入学が可能です。再入学による再登録手続きにより、学籍番号、受講履歴、取得ポイント・称号を引き継いでご利用いただけます。

※事務局窓口：毎週水曜（祝日と重なる場合は開館し、翌平日休館）、年末年始はお休みです。



次号予告

次回の自由大学通信は、8月下旬に発行予定です。

後期自由大学講座を中心にご案内いたします。

※次号の伝言板コーナーに掲載希望の方は、7月20日（木）までに自由大学事務局へご連絡ください。

公益財団法人 楽しむ、出会う、わがちあう
武蔵野文化生涯学習事業団

武蔵野地域自由大学事務局

HP <https://www.jiyu-musashino.org/>

Mail jiyu-daigaku@musashino.or.jp



武蔵野地域自由大学は学校教育法に定める大学ではありません

〒180-0023 武蔵野市境南町 2-3-18
武蔵野プレイス 3階 自由大学事務局
TEL 0422-30-1904/ FAX 0422-30-1960
<開館時間> 午前 9 時 30 分～午後 10 時
<休館日> 毎週水曜（祝日と重なる場合は開館し、翌平日休館）、年末年始

JR 中央線・西武多摩川線武蔵境駅南口より徒歩 1 分



① 武蔵野地域自由大学で取り扱う個人情報について：お申込時にいただいた個人情報は「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」を運営する武蔵野文化生涯学習事業団が管理運営する施設の予約及び教室の実施・運営に必要な範囲内で使用いたします。それ以外の目的で使用することはありません。